** 2021年 4月20日（第3版）
＊ 2017年 4月 1日（第2版）

医療機器届出番号:13B3X10098000003

器械器具 56 採血又は輸血用器具
一般医療機器 血漿融解装置 43434000

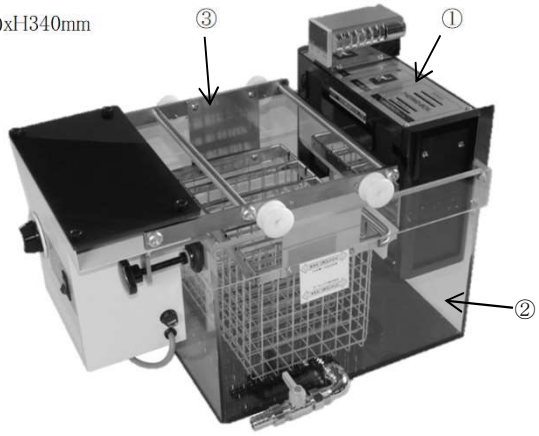
血液バック解凍用恒温槽 振とう器付 FP－S5

［警告］
使用電源はAC100Vです。それ以外で使用されると故障(火災)の原因になります。

［禁忌・禁止］
電源ケースに水がかからぬ用にする事、漏電、感電、誤動作の原因になります。

［形状・構造及び原理等］＊

〈組立外観図 （FP-S5）〉
寸法:350x520xH340mm
重量:11.3kg

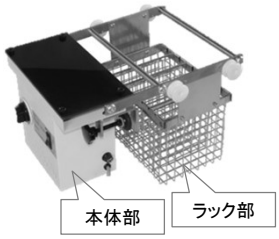


〈仕様〉

①温度調節器 FP-10
温度設定範囲:0～50.0℃
温度表示:デジタル0.1℃
温度制度:±0.5℃
ヒーター容量:1Kw
電源:AC100V 10A

②水槽 FE-5
材質:透明アクリル
内形寸法:W280xD340X深250mm
外形寸法:W(350)xD360XH260mm
排水コック:あり

③振とう器 FS-5
水平振とう幅:40mm
水平回転数:50 rpm
モーター:インダクション
タイマー:連続/0～60分
電源:AC100V 1A



〈動作原理〉
温度調節器にてコントロールされた水槽内の温湯にて振とうしながら凍結血漿を解凍する。

［使用目的、効能又は効果］
●凍結血漿を解凍し37℃に保温する装置である。

［使用方法等］
〈組立〉
1. 水槽単体を水平な場所にセットする。
2. 温度調節器を水槽の淵にフック固定する。
3. 振とう器の上面カバーを外す(化粧ビスx4コ)。
4. 水槽に振とう器本体部を固定ネジで取り付ける。
5. 振とう器ラック部のスライドタイヤを水槽の淵に乗せ、ラック軸を上面カバー内にある移動コマの溝へはめ込む。
6. 上面カバーを戻す。
7. 水槽内に水を入れる。（排水コックの止め位置の確認）水位は最低水位13cm、上限水位は20cmの範囲に入れる。

〈使用方法〉
1. 温度調節器の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む。
2. 温度調節器のメインスイッチを入れる。同時に水流ポンプが動作します。
3. 設定温度の変更が必要なときは、再設定する（出荷時37℃設定)。
4. 温度センサーが水温を感知してヒーターの動作、停止を 繰り返し、設定温度をコントロールします(37℃±0.5)。
5. 水温を確認する。
6. 振とう器のホルダーにバックをセットする
7. 振とう器のメインスイッチを入れる
8. 連続運転:ON / タイマー運転:経過時間OFF最大60分
9. バックの解凍を水温との温度差により行い、保温状態に導きます。
10. 解凍状態を確認して血液バックを取り出して下さい。

［使用上の注意］
1. 使用中は定期的に水温を確認する。
2. 凍結しているバックのセットは丁寧に取り扱う。
3. 水位は製剤本体部全体に接触するように入れる。
4. バックの最大枚数は5枚。

［保管及び有効期限等］ **
本製品は、高温、多湿、直射日光のあたる場所を避けて室温で保管すること。

［保守・点検に係る事項］ **
詳細は取り扱い説明書を参照してください。
1. 使用者による保守点検
・使用前、外観および動作に異常がないか確認する。
・運転中に異常が生じた場合、直ちに電源を切り、弊社若しくは販売元に連絡する。
2. 業者による保守点検
・各部の破損、緩み、がたつき、異音、動作異常などが生じましたら、製造販売元にて点検・修理を行う。

［製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等］
製造販売業者、製造業者:サーモニクス株式会社
住所:東京都府中市美好町2-46-5 電話:042-362-5930

取扱説明書を必ずご参照ください。